

被災された方々の就職を支援しています

福島県では、被災された方々の県内事業所への就職等を支援するため、各種相談窓口の設置や巡回相談など、きめ細かなサポートを行っています。

福島県内の最近の雇用失業情勢について (厚生労働省福島労働局による)

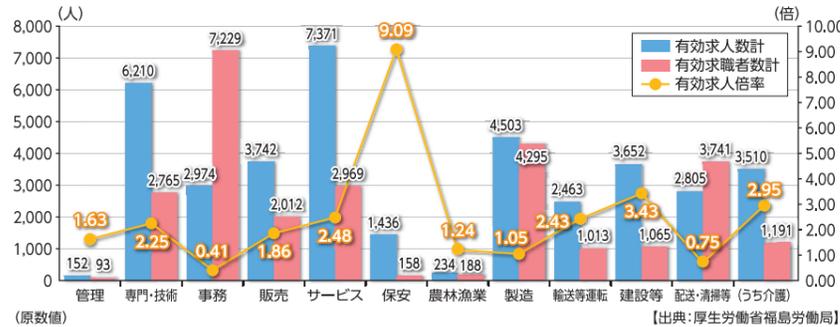
有効求人倍率の推移

平成27年12月時点で、福島県内の有効求人倍率は1.50倍(季節調整値)となっています。県内の雇用失業情勢は、一部に厳しさが残るものの、復旧・復興関連求人の増加などにより着実に改善しています。



常用有効求人数及び常用有効求職者数の状況 (平成27年12月)

専門・技術(建築・土木技術者、看護師・医療技術者など)、サービス(介護サービス、接客・給仕など)、保安(道路交通誘導員など)、輸送等運転や建設等の職業などでは求人数が求職者数を上回っている一方で、事務、配送・清掃などでは求職者数が求人数を上回っているなど、職種間でのミスマッチが生じています。



ふくしま就職応援センター (郡山、白河、会津若松、南相馬、いわきの県内5カ所に設置)

ふくしま就職応援センターは、東日本大震災で離職された方等で、福島県内の事業所への就職を希望する方を支援するため、福島県が設置した就職支援窓口です。窓口相談や電話相談、仮設住宅等を巡回しての個別相談などを実施しています。専任の相談員が皆さまの就職に関する悩みを解決できるよう、親身になってきめ細かに対応しています。

専任の相談員が常駐

経験豊かな専任の相談員が対応しています。就職についての悩みや不安など、お気軽にご相談ください。

就職相談・職業紹介

きめ細かな就職相談を行い、センターが独自に開拓した県内企業の求人情報を紹介します。

生活資金情報・住居情報の提供

就職できるまでの間の生活に必要な資金の確保や住居の確保に役立つ各種制度や、取扱い窓口を紹介します。

各種セミナー・職業訓練情報

就職活動に役立つセミナー情報、希望する職種に必要なスキルを身につけるための職業訓練等の情報を提供します。

ふくしま就職応援センター 郡山窓口

柴尚(しば)さんにお話を伺いました!

就職に関することは、お気軽にご相談ください!

私の仕事は、仮設住宅や借上げ住宅、復興公営住宅を巡回して、避難されている方々の就職相談に乗ることです。個別相談だけでなく、集会所や入居者説明会での説明にも伺っています。そういった場で、入居者の皆さんに私の顔や名前を覚えてもらい、気軽に相談いただけるよう心がけてきました。

私の仕事は、仮設住宅や借上げ住宅、復興公営住宅を巡回して、避難されている方々の就職相談に乗ることです。個別相談だけでなく、集会所や入居者説明会での説明にも伺っています。そういった場で、入居者の皆さんに私の顔や名前を覚えてもらい、気軽に相談いただけるよう心がけてきました。

ふるさと福島就職情報センター (東京都、福島市に設置)

福島県では、福島県内での就職を希望する方々を支援するため、ふるさと福島就職情報センターを設置しております。専門スタッフが親身に対応しますので、お気軽にご利用ください。

対象者

- 学生の方
- 転職や再就職を考えている方
- 採用をお考えの県内企業の方

福島県内で働きたい全年齢の方が対象です!

WEBサイトをご利用ください!

利用無料

Fターン

検索

※「Fターン」とは? 福島県への「Lターン」、「Jターン」、「Kターン」の総称です。

地元になくても福島県内への就職に関する様々な情報を得ることができます。ぜひ登録ください!

施設名(窓口)	開館時間	場所	電話番号
ふくしま就職応援センター(窓口・巡回相談)	郡山	郡山市駅前1-14-21 郡山花椿ビル8階	024-925-0811
	白河	白河市郭内1 NTT白河ビル1階	0248-27-0041
	会津若松	会津若松市南千石町6-5 会津若松商工会議所会館2階	0242-27-8258
	南相馬	南相馬市原町区南町1-1 松本ビル2階	0244-23-1239
	いわき	いわき市平字梅本15 県いわき合同庁舎西分庁舎1階	0246-25-7131
ふるさと福島就職情報センター(窓口相談)	福島	福島市三河南町1-20 コラッセふくしま2階	024-525-0047
	東京	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館5階	03-3214-9009

※閉館日:「東京窓口」は、月曜日、祝日、お盆期間、年末年始。「それ以外の窓口」は、日曜日、祝日、年末年始。

福島広域雇用促進支援協議会の取り組み

福島広域雇用促進支援協議会は、県、被災12市町村、各市町村の商工会を構成員として平成25年5月に設立されました。県に避難されている方、避難解除区域等の市町村での就労を希望する方などの、雇用の確保・安定を図るための取り組みを行っています。

事業内容

- 企業向けの研修会・セミナーの実施
- 求職者向けの相談窓口の開設、研修会・セミナーの実施
- 求職者のニーズに対応した、企業見学、職場実習等の実施
- 合同就職面接会、職場見学バスツアーの実施

イベント

合同就職面接会inいわき

平成28年3月8日(水) 午後1時~3時

【開催場所】いわき産業創造館ラトブ(いわき市平字田町120番地 LATOV6階)

【参加企業】いわき市を中心とした企業 35社程度(予定)

※上野駅前から無料バスを運行します(要事前申込)

このほかにも、各種イベントを予定しております。

問 福島広域雇用促進支援協議会 ☎024-524-2121

ふくしま働きたいネット

検索

故郷とあなたをつなぐ情報紙

ふくしまからはじめよう。

ふくしまの今が分かる新聞

vol. 40

2016年2月12日

発行:福島県庁 避難者支援課 ☎024-523-4157

※この広報紙は「クウェート救援金」を財源の一部として発行しています。



福島労働局からのお知らせ

平成28年4月4日に富岡労働基準監督署仮事務所を広野町に移転します。同時にハローワーク富岡「広野サテライト」を開設します。

福島労働局は、現在いわき市内にある富岡労働基準監督署仮事務所(双葉郡を管轄)を平成28年4月4日に、双葉郡広野町の広野駅前再開発ビル「広野みらいオフィス」に移転することとしました。

また、同時に、現在いわき市内に仮事務所を置いているハローワーク富岡の双葉郡における相談窓口「広野サテライト」を、新たに同ビル「広野みらいオフィス」内に開設します。

●富岡労働基準監督署仮事務所

所在地: 双葉郡広野町大字下浅見川字柳町地内 広野駅前再開発ビル「広野みらいオフィス」2階

※現在、いわき市内で行っている双葉郡を対象とする富岡労働基準監督署仮事務所のすべての業務を、広野町を拠点として迅速かつ機動的に行います。

●ハローワーク富岡 広野サテライト

所在地: 上記と同じ

取扱業務: 職業相談、職業紹介業務、求人情報の検索 雇用保険受給者の失業認定業務(特定の日のみの取扱いとなります)

※住所・電話番号については、決まり次第、福島労働局のホームページに掲載します。

問 福島労働局総務部総務課 ☎024-536-4601

帰還支援アプリをご利用ください!

福島県では、このたび、避難されている方などに対して帰還を支援する情報やふるさとの情報を提供するスマートフォンやタブレット向けのアプリケーションを開発し、昨年11月6日に利用を開始しました。避難地域やその近隣で避難者の多い市町村の情報が閲覧できます。「App Store」「Google Play」から「帰還支援」で検索し、ダウンロード(無料)してご利用ください。

閲覧できる情報

- 学校
- 保育所
- 幼稚園
- 学童クラブ
- 福祉施設
- 病院
- 公営住宅
- 商店街
- 役所
- イベント情報など

アプリのダウンロードはこちらから▶▶▶

マイナンバーの通知カードが届いていない方へ

昨年10月から、マイナンバーの通知カードが各世帯へ送付されています。まだ届いていない方、受け取っていない方は、至急、住民票のある市町村へ、送付先についてのご連絡をお願いいたします。

見本

応急仮設住宅(仮設・借上げ住宅)の 供与期間について



東日本大震災に係る応急仮設住宅の供与期間については、平成29年3月末まで延長することいたしました。平成29年4月以降については、被災時にお住まいだった市町村により取扱いが異なります。

1 避難指示区域から避難されている方(平成27年6月15日時点)

平成29年4月以降の供与期間については、今後判断します。

檜葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村、南相馬市の郡川俣町の郡川内村の一部

2 避難指示区域以外から避難されている方(平成27年6月15日時点)

災害救助法に基づく仮設住宅の供与は、平成29年3月末をもって終了となります。※自宅が地震・津波による被害を受け、災害公営住宅や土地区画整理事業等の進捗状況により、移転先の住宅の整備が完了しない世帯につきましては、個別に延長することを検討しております。詳細につきましては、今後決まり次第お知らせいたします。

福島県ふるさと住宅移転(引越)補助金の 申請を受け付けています(平成27年12月14日から)

東日本大震災により、応急仮設住宅等に入居していた方が、自宅等への移転をした場合に要した費用について、補助金を交付します。



対象世帯

※平成29年3月31日までに完了する自宅等への移転が対象となります。県内外の応急仮設住宅等から、県内(県内避難世帯は避難元市町村)の自宅等へ移転した世帯。

なお、事業開始前(平成27年12月6日まで)に既に移転が完了している世帯については、応急仮設住宅等に2年を超えて居住した世帯を対象とします。

応急仮設住宅等

建設型仮設住宅、借上げ住宅、公営住宅等のみならず仮設住宅、その他自治体の支援により無償提供されている住宅

自宅等

避難前住居、新たに建設・購入・賃貸する住宅、災害公営住宅、地震・津波被災者向け、その他公営住宅等

補助額

※(一)内は単身世帯の額
●県外からの移転 10万円(5万円) ●県内からの移転 5万円(3万円)

申請の流れ

※①には、借上げ住宅等の契約書、退去申請書(これから退去される方等の写し)の添付が必要となります
① 応急仮設住宅退去等確認書(第2号様式)を避難元市町村に提出し、確認を受けてください。
② 市町村の確認を受けた書類と以下の**必要書類**を、県へ郵送してください。

必要書類

※申請書様式は県避難者支援課HP、県地方振興局企画商工部各市町村窓口にて設置しております。
① 自宅等移転完了報告書兼補助金交付申請書(第1号様式)
② 応急仮設住宅退去等確認書(第2号様式) ※避難元市町村の確認を受けたもの
③ 自宅等移転後の公共料金の領収書等の写し(第3号様式に貼付)
④ 補助金の入金口座が確認できる預金通帳の写し

申請期限

※(一)内は事業開始前(平成27年12月6日まで)に移転が完了した世帯の提出期限
① 避難元市町村への応急仮設住宅退去等確認書(第2号様式)の提出期限
自宅等への移転完了日から3カ月を経過した日の属する月の15日(平成28年3月15日)
② 県への補助金申請期限(期限日までの消印有効)
自宅等への移転完了日から3カ月を経過した日の属する月の末日(平成28年3月31日)

福島県移転支援

※その他、申請方法や添付書類等の詳細については、県のWEBサイトに掲載しております。「福島県ふるさと住宅移転補助金の交付について(補助金申請要領)」をご確認ください。

検索

福島県被災者のくらし再建相談ダイヤル

☎0120-03003-059
月曜～金曜 午前9時～午後5時(祝日・年末年始を除く)

福島県避難者意向調査に ご協力ください

福島県では、県内外に避難されている県民の皆さまを対象に、昨年に引き続き、「福島県避難者意向調査」を実施します。この調査は、皆さまの現在の生活状況や意向についてお聞かせいただき、今後の支援に役立てることを目的として実施するものです。

つきましては、郵送する調査票に現時点のお考えを記入の上、調査票に記載の回答期限までに、同封の返信用封筒にてご投函ください(切手不要)。ご協力をよろしくお願いいたします。

専用フリーダイヤル

☎0120-107705
【設置期間】平成28年2月23日(火)～3月9日(水)
【受付時間】平日 午前9時30分～正午、午後1時～午後5時

※平成28年2月下旬頃に、本県から避難先の各世帯に調査票をお送りする予定です。
※2月下旬を過ぎてもお手元に調査票が届かない場合、または調査票目などについて不明な点がありましたら、左記までお問い合わせください。
※「住まいに関する意向調査」(左記参照)の調査票が届いている方は、そちらの調査にも併せてご協力をお願いいたします。

※平成28年2月21日(日)までに、ご投函をお願いいたします。

※県内外に避難されている皆さまを対象に、現在の生活状況等の把握を目的として実施する「福島県避難者意向調査」(右記参照)を、平成28年2月下旬頃に予定しておりますので、こちらも併せてご協力をお願いいたします。

ご協力をお願いします。

福島県復興計画(第3次)を策定しました!

東日本大震災、原発事故の発生から5年目を迎え、避難指示区域の再編や一部市町村の避難指示の解除など、本県の復興をめぐる情勢が大きく変化しています。このような動きに対応し、復興に向けて必要な取組を進めていくため、県民の皆さまや市町村のご意見等を踏まえ、平成27年12月25日、復興計画(第3次)を策定しました。生活再建支援プロジェクト等に加え、新たに3つの重点プロジェクトを設け、合計10の重点プロジェクトにより今後の復興を推進していきます。

新たに追加した3つの重点プロジェクト

●避難地域等復興加速化プロジェクト

原発事故により甚大な被害を受けている避難地域等の復興加速化に向け、医療、福祉、教育等の確保を始め、新産業や雇用の創出、事業や営農の再開支援など、安心して暮らせるまちの復興・再生を推進します。

●新産業創造プロジェクト

再生可能エネルギー産業、医療関連産業、ロボット関連産業の集積により持続性のある産業基盤の構築を図ります。

●風評・風化対策プロジェクト

風評払拭と風化防止に向け、本県の正確な情報の発信とともに、県産品の販路回復・開拓や観光誘客の促進、教育旅行の回復を進めていきます。

復興計画(第3次)をご覧ください、
福島のさらなる復興と一緒に進めていきましょう。

問 福島県庁 復興・総合計画課 ☎024-521-7109

福島県復興計画

検索

東京電力を装った賠償金詐欺にご注意ください!

東京電力の原子力事故による損害賠償手続の一環であるかのごとく装って、被害を受けられた方の銀行口座等の情報を聞き出そうとしたり、賠償金の返却を求めたりする事件が発生しています。

東京電力を装った賠償金に係る詐欺の主な手口例

- ▶賠償金を振り込むとの名目で、被害を受けた方から、銀行の口座番号などを聞き出す。
- ▶東京電力社員を装い、東京電力が支払った仮払補償金や賠償金を現金で返却するよう要求する。
- ▶東京電力から委任を受けた請求代行業者であるかのように装い、請求に必要な資料(登記簿謄本、営業許可証の写し、確定申告書、月別損益計算書、振込口座番号、代表者の名刺等)の送付やプリペイド携帯電話の購入を指示または東京電力のコールセンターに似せた番号へ電話をかけるよう要求する。

東京電力では、賠償金のご請求のとりまとめなどを外部の業者へ依頼することではなく、また、賠償金のご請求の確認用にプリペイド携帯電話の購入をお願いすることもないとのことです。少しでも不審に思われたときは、下記までご連絡ください。

問 ●東京電力株式会社福島原子力補償相談室(コールセンター)

☎0120-926-404(毎日 午前9時～午後9時)

●福島県警(警察安全相談)

☎024-525-3311 または #9110(月曜～金曜 午前9時～午後5時(年末年始、祝日を除く))

ひとりで悩まず
お電話ください!



読者アンケート

アンケートにご協力
いただいた方の中から
抽選で10名様に、
プレゼントが当たります!

福島県オリジナル
水稲品種
「天のつば」10kg
(3,000円相当)



読者の皆さまから
いただいた声

多くのご意見をお寄せいただき
誠にありがとうございました。
※掲載の有無は抽選結果とは無関係です。

記事の感想

東京で開催された「ふくしま避難者交流会」(平成27年10月17日)の記事が印象に残りました。私もそのような交流会に行きたいと思いました。(埼玉県 男性)

この記事がよかった!

檜葉町の避難指示解除についての記事は、帰還を目指しているわが家にとって心強い内容でした。(会津若松市 40代 女性)



3.11ふくしま追悼 復興祈念行事のお知らせ

東日本大震災の発生から5年を迎える3月11日(金)に、震災で犠牲になられた方へ哀悼の意を捧げるとともに、復興への思いを新たにするため、福島県文化センターにおいて「東日本大震災追悼復興祈念式」及び「ふくしまコンサート～復興のひびき～」を開催します。また、県内7地方において、キャンドルナイトを開催します。詳しくは、企画調整課のWEBサイトにてご確認ください。

3.11ふくしま追悼復興

問 福島県庁 企画調整課
☎024-521-8627

検索



「ふくしまの今が分かる新聞」バックナンバーはこちら

福島 今が分かる新聞

検索

編集
後記

歩いて通勤していると、途中で高校があるので自転車に乗った高校生たちとよくすれ違います。昔、自分が高校に入った時に買ってもらった自転車は、3年近く経つとガタガタに。そして卒業とともに実家を離れ、乗ることもなくなりました。あの自転車はどこに行っただろうと思いつつ、もうすぐまた卒業の季節がやってきます。【コマ】